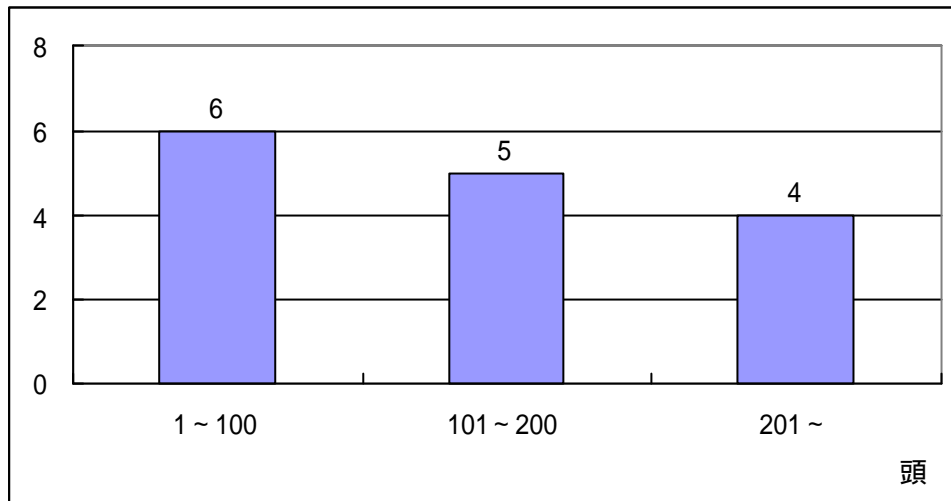


牧場見学等の取り組みについてのアンケート結果(養豚)

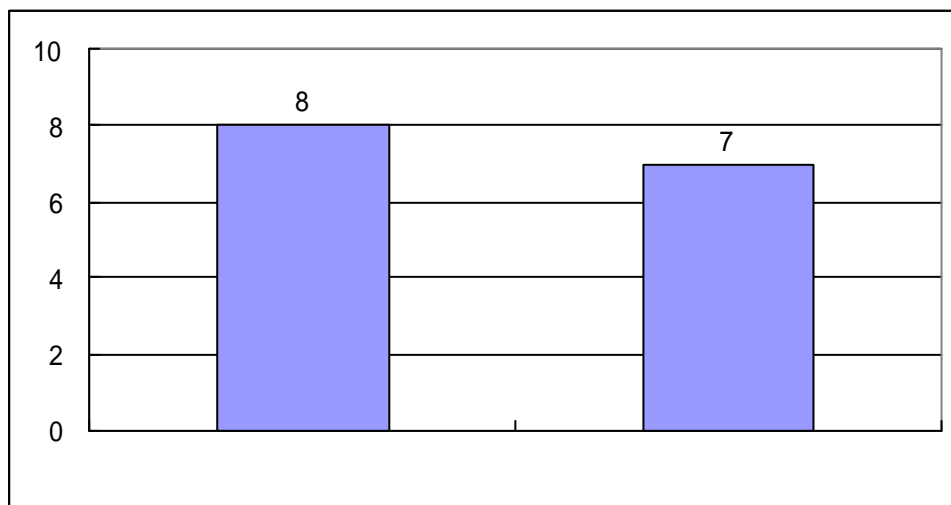
回答者数 15人

【飼養規模】種雌豚



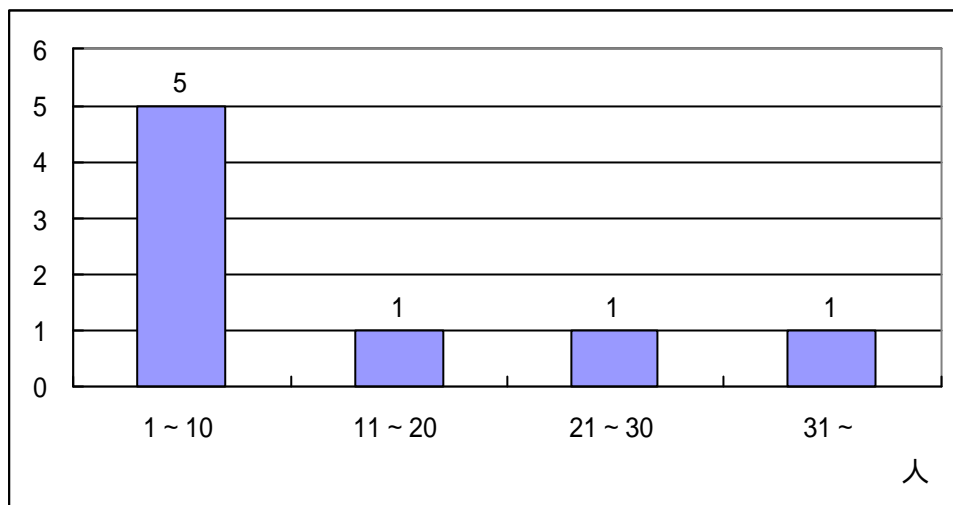
これまでに経験した牧場見学等の実態についてお尋ねします。

- Q1 最近3年間のうちにあなたの牧場へ、消費者、児童・生徒等の牧場見学等がありましたか？
あった なかった (の「今後について」の回答をお願いします。)

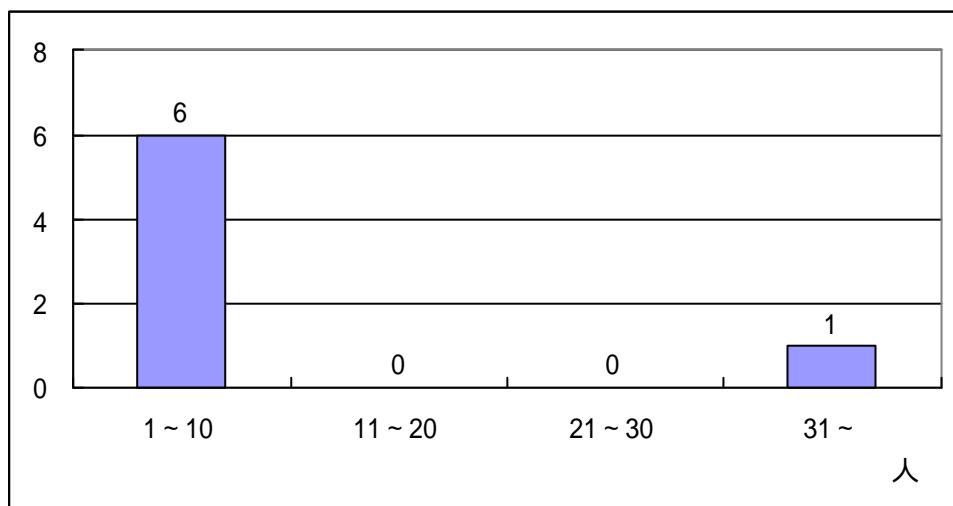


Q2 見学等の参加人数、回数等は？

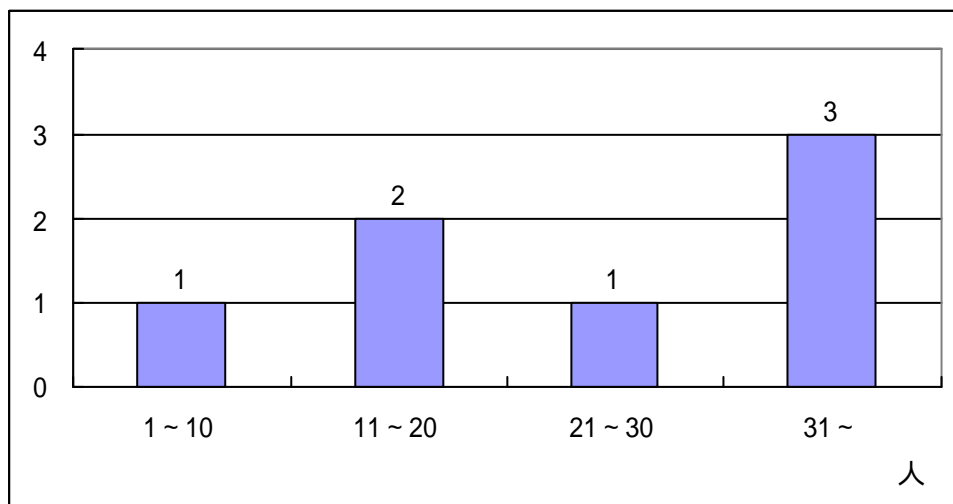
ア)1 回当たり平均で何人程度ですか



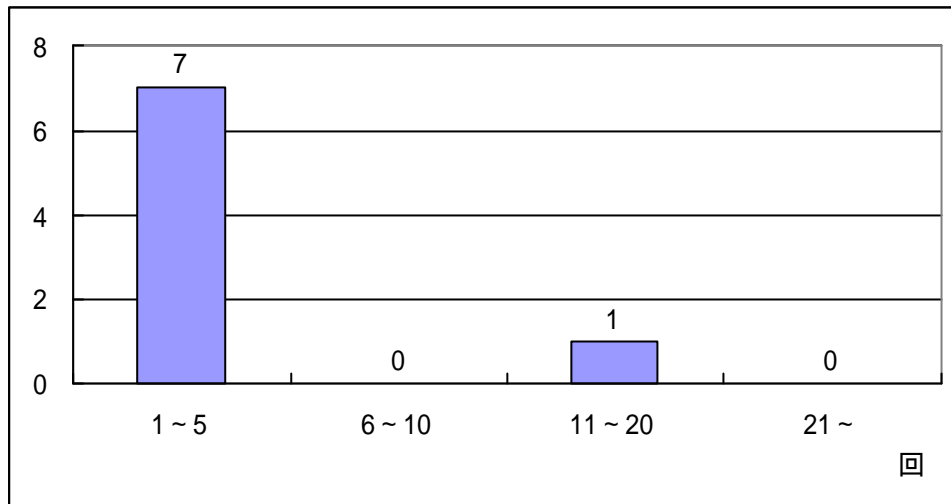
少ない場合は何人程度ですか



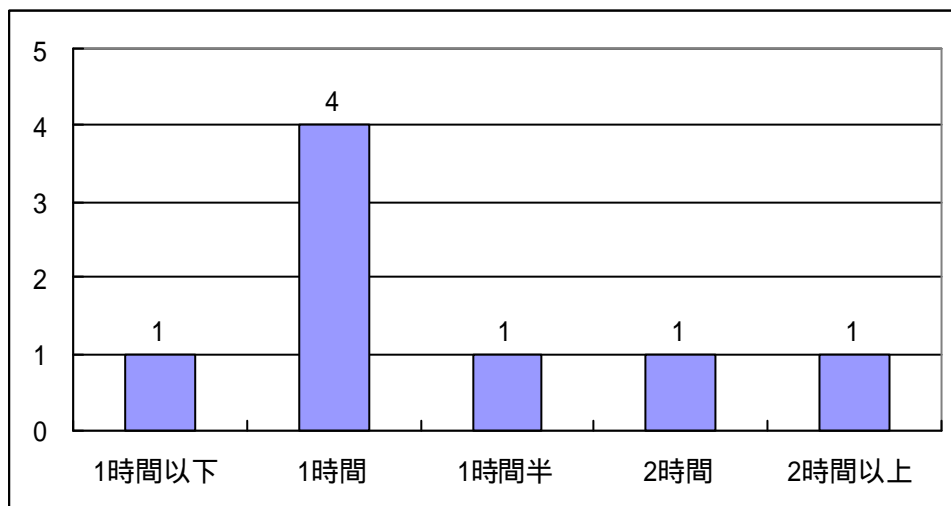
多い場合は何人程度ですか



1)この3年間で何回程度ですか

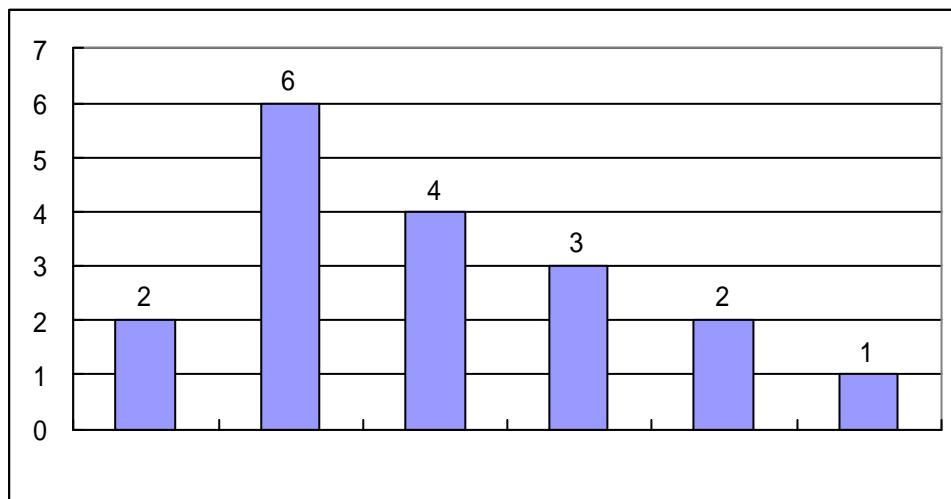


ウ)1回当たりの平均的な所要時間は何時間程度ですか（訪問者の牧場滞在時間）



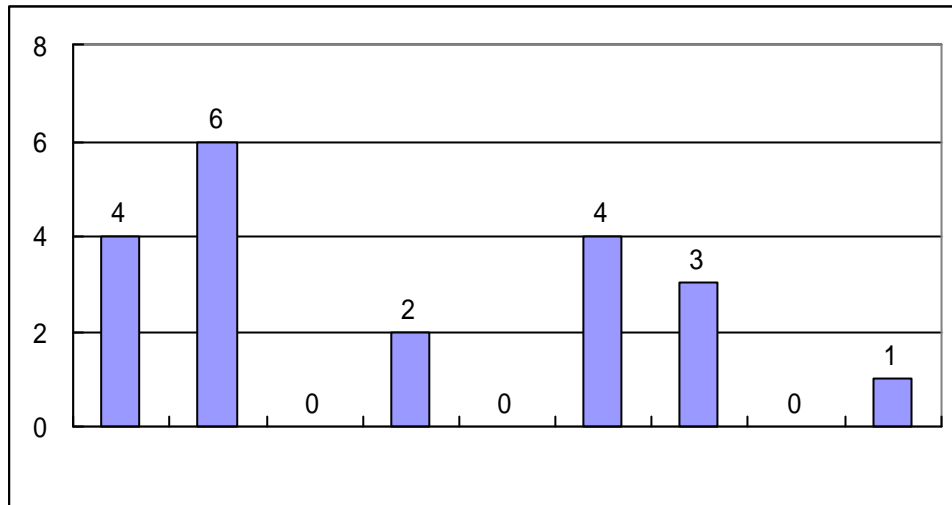
Q3 見学等牧場を訪問した対象者は？（複数回答可）

保育園・幼稚園児 小学生 中学生以上の学生 一般消費者 顧客 その他



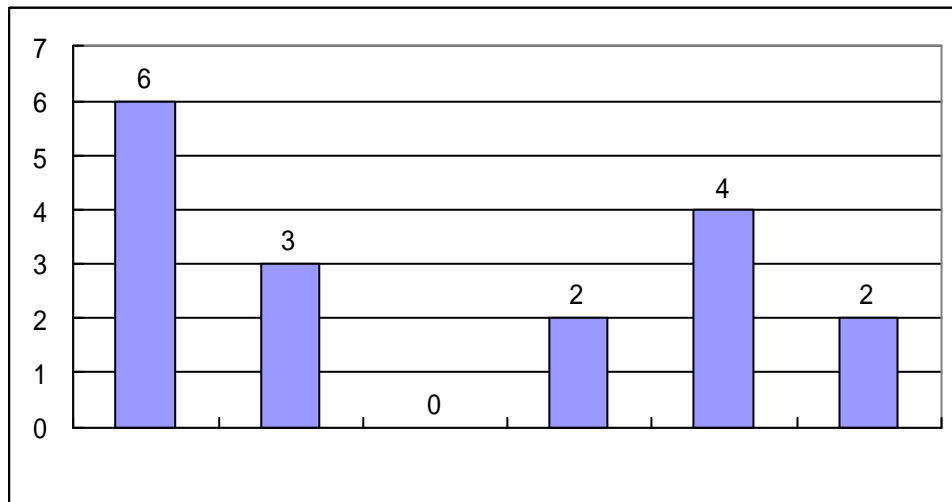
Q4 牧場を訪問して実施した内容は？（複数回答可）

場内見学 畜舎内見学 スケッチ エサやりなど飼育体験の一部 畜産物加工
 意見交換 職場体験 トラクタ試乗等 その他（授業の一部）



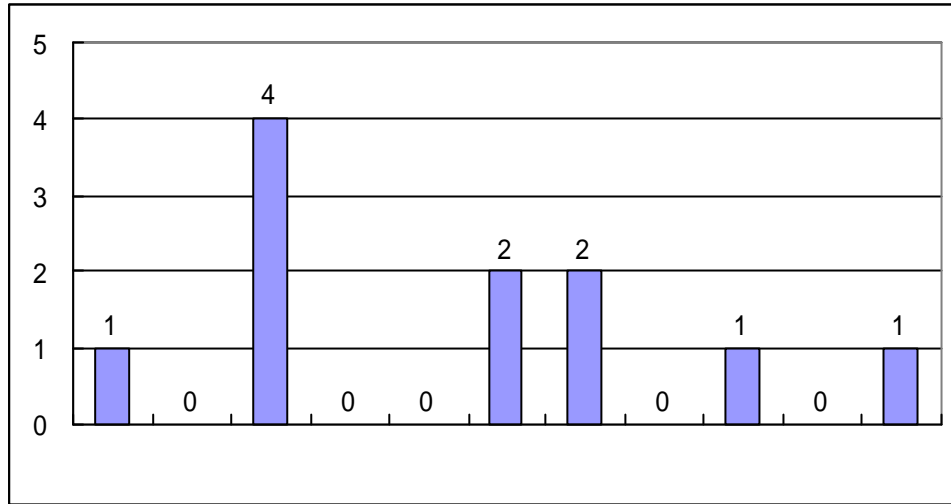
Q5 牧場訪問を受けて、よい効果が生まれましたか？（複数回答可）

畜産の理解に役立った 畜産物の理解に役立った 販売促進につながった
 食育の一環に寄与できた 訪問者に喜んでもらった
 その他(中学生には生と死を学んでもらった)



Q6 牧場訪問を受けて、困ったことはありますか？（複数回答可）

訪問前の準備が大変 訪問者への説明が負担 時間に拘束される 費用がかかる
 見学者の態度に不満がある 家畜へのストレス等の影響が心配 防疫について不安
 資料が作れない 訪問者の事故が心配 訪問により悪い印象が残った その他(なかった)



Q7 牧場見学、食育活動等に関してご意見がありましたらご記入下さい。

- 防疫を考えると条件を整えなければならない。

今後の牧場見学等についてお尋ねします。

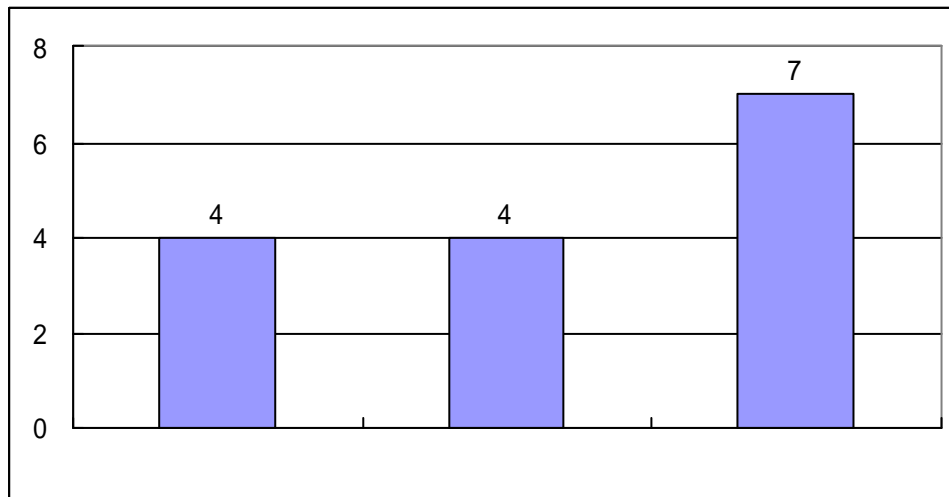
Q1 今後も牧場見学等を受け入れますか？

受け入れる

条件により受け入れる

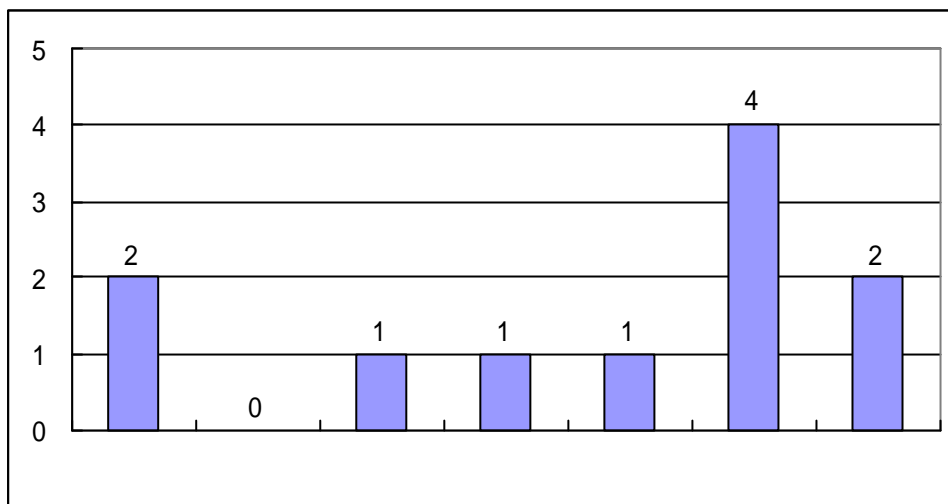
- 【具体的に】
- 当農場及びその周辺農場に病気が発生していたら受け入れられない。
 - 体制ができていない為、他に協力があれば可。
 - 地元の生徒に限る。
 - 中学生は毎年受け入れているが、一般消費者は条件がある防疫で。

受け入れは困難



Q2 牧場見学等を受け入れる場合、必要と思われること何ですか？（複数回答可）

事前準備の支援 訪問者等からの費用負担 訪問者へのサポート(他組織の支援)
事故対策(保険も含めて) 他牧場の対応状況についての情報 地域との共存意識
その他（訪問者の理解、少人数）



Q3 今後、牧場見学等を受け入れたり食育活動等に参加したりするに当たり、ご意見がありましたらご記入下さい。

- 農場や豚を子供達に見せてあげたいけれども、衛生対策上から無理がある。
- 3年半前、小学校4年生を対象に農場を見てもらいました。以後、私の農場は防疫重視の衛生管理体制をとり、外部の人をやたら入れない農場にしました。農場見学はできないのが現実です。農場紹介はビデオで対応しています。
- 家畜の命をもらう私たち。食べ物の大切さや命の大切さを話していく必要があるのではないのでしょうか？
- 見学されると「汚れる」「臭い」との声を聞きます。畜産という仕事の理解をして頂ければと思います。